

初期研修地域医療研修カリキュラム（1ヶ月ブロック形式）

目標

G10：地域に根差した中小病院において、診療所や在宅との病診連携はじめとした多職種連携に関して理解し、患者とその家族に対して、全人的に対応することができる。

SBOs：

- 1) 病診連携を含め、病院・診療所の役割が理解できる。
- 2) 診療所での患者の診療を理解できる。
- 3) 在宅での介護や医療に必要な制度や物品を理解し、準備ができる。
- 4) 診療所からの病院へ紹介患者に対応できる。また、逆紹介に関して理解し、必要なものを準備できる。

方略：

選択研修とあわせた3か月間中小病院で研修し、診療に参加する。

初診外来や救急外来など診療所や在宅診療と直接つながりの深い研修を行う。

地域連携カンファレンスや多職種合同カンファレンスに主体的に参加する。

紹介状の返事、逆紹介の資料作成を行う。

評価：

- 1) EPOC または指定の評価表による評価を行う。
- 2) 年度末に面接評価（修了面接）を行う。